

令和3年度始良・伊佐教育事務所による 学校体育に関する学校訪問

1 目的

管内小・中学校の学校体育の充実及び児童生徒の体力・運動能力向上のための取組等について、授業参観や情報交換等を通して、本地区の学校体育の充実・発展に資する。

2 実施内容

- (1) 学校体育の充実や授業改善に向けた情報交換及び情報収集
- (2) 「運動大好き“かごしまっ子”」育成推進プランの推進状況についての意見交換
- (3) その他、訪問校が抱えている課題についての意見交換

3 令和3年度の訪問校

【霧島市】	【伊佐市】	【始良市】	【湧水町】
○ 小浜小学校 ○ 持松小学校	○ 田中小学校 ○ 羽月小学校	○ 帖佐小学校 ○ 始良小学校 ○ 建昌小学校 ○ 帖佐中学校	○ 栗野小学校

4 授業の様子等について紹介



ICT や学習資料を効果的に活用し、学び合いの場面を意図的に設定し、児童の意欲を喚起していた。(田中小)



遅延ソフトを活用し、運動後すぐ自分の動きをフィードバックすることで、客観的に自分の動きを確認していた。(帖佐小)



全職員で授業参観し、研究協議を行うことで、体育の授業についての様々な意見交換、情報共有をしていた。(羽月小)



児童それぞれの技能、能力に合った活動場所を選び、練習できるように、数種類のコースを準備していた。(小浜小)



児童の意欲を高めるために、導入段階で主運動に繋がるための工夫された補助運動を取り入れていた。※表現運動(建昌小)



運動の様子を動画で撮影し、技が上手にできるポイントなどをお互いにアドバイスし、学び合っていた。※器械運動(持松小)

っている人の体ぶつかったりし
ンからボールが人の相手チームで始める。

<こんな言葉を積極的に使おう>
・ナイス ・ドンマイ
・ファイト ・ごめん
・がんばったね
・すごいね 上手
・次がんばろう
・ありがとう

がキャッチした



苦手な児童も意欲的に活動できるように、声のかけ方などが黒板に掲示され、安心した学びに繋がっていた。(栗野小)

導入時に「のばしてコロコロ」を実践。また、朝の校庭を走る・跳ぶ・投げる運動のコースに分け活動させていた。(始良小)

体育館に全員がタブレットを持ち込み授業の流れを確認したり、動画を撮影したりし、意欲的に活動する姿があった。(帖佐中)

<学校訪問を終えて>

- ★ ICT の効果的な活用として、動画撮影で、児童生徒同士が動画を見ながら技能向上や記録更新のために意見交換を行う場の設定が積極的に図られていた。また、目標設定や振り返りの場面での活用も多く見られた。
- ★ 板書の工夫や学習環境を充実させることで「見える化（可視化）」を図り、児童生徒の意欲付けを喚起している授業が目立った。
- ★ 学校体育に関する訪問を校内研修の中に位置付け、全職員で授業参観をし、授業研究を行う「授業研究研修」を実践した。全職員で体育の授業について語る貴重な機会となった。

【体育授業の充実】

- 全ての子どもたちに競う楽しさやできる喜びを味わわせる授業
- できた(達成)・勝った(競争)・まねた(模倣)など、運動の特性や魅力を味わわせる授業
- 育成を目指す資質・能力をバランスよく育む授業

【よりよい授業づくりのために】

※ 県保健体育課指導資料より

- ① 子どもの実態把握 ⇒子どもの思いや願い、技能は? = “思いに寄り添う”
- ② 指導内容の理解 ⇒目標、内容、動きの例、系統表 = 学習指導要領解説
- ③ 教材の工夫 ⇒プレイヤーの数、コート of 広さ、用具 = 学習意欲の喚起
- ④ 段階的な課題の設定 ⇒「もう少しでできそう」 = スモールステップ
- ⑤ 場の工夫 ⇒主体的な学びを促す場 = 『意欲、課題、欲求、安心・安全』
- ⑥ 教師の言葉かけ ⇒子どもが求めている言葉かけ = 自信↑、好き↑、思考↑
- ⑦ 言語活動の充実 ⇒体を動かしながら対話をする = 対話的学びを促す
- ⑧ ICT 機器の利活用 = 「関心・意欲の高まり」、「知識・理解の深まり」
「思考力、判断力、表現力等の育成」、「技能習得」
- ⑨ 学習カード、学習資料の活用 ⇒学びの補助、学びの成果、学びの足跡
- ⑩ 授業の雰囲気づくり ⇒「肯定的・受容的・励まし」 = “安心した学び”
- ⑪ まとめと振り返り ⇒本時のめあてに対応したまとめ(振り返りの徹底)